

久留倍官衙遺跡公園管理活用委員会 事業評価（案）

『史跡久留倍官衙遺跡保存活用計画』（令和３年３月）P33～P41 に基づく

【久留倍官衙遺跡】

- ①保存 ②活用 ③整備 ④運営・体制の整備

[事業に係る方針]

①絶え間ない情報発信

＜ホームページ、Twitter の更新、まつりイベント、他地域・施設との連携＞ 年間を通して途切れない情報発信に努める。

②魅力の底上げ ＜企画展、講座、体験、学校教育＞

新たな体験メニューや、整備した施設の新たな視点での活用方法を考案し、史跡の魅力を常に更新することに努める。

③接遇スキルアップ ＜ボランティアとの連携＞

久留倍官衙遺跡に関心を持つ人々の要望を理解し、それぞれに対して的確な応対ができるよう、関係者の接遇スキルアップを図る。

④史跡の保護と来園者の安全確保 ＜維持・管理＞

史跡を保護しつつ、来園者の安全を確保し、快適に園内を散策できるように、引き続き整備に努める。

令和５年度評価案 評価基準 ○：十分 △：やや不十分 ×:不十分

	事業方針	方法	事業	段階 新規・継続・完了	令和５年度の目標	●令和４年度の成果 ○令和５年度７月２０日現在の状況	評価
①保存	市有地化済み	遺構の盛土保存済み					
②保存	情報発信	SNS 発信	ホームページ Twitter の更新	継続	ホームページと Twitter の更新を合わせて月４回以上行う。 Twitter を継続的に更新し、史跡整備、イベントなど日常的な情報発信を行う。	●ホームページや Twitter を利用した日常的な情報発信や活動報告により、利用者が情報を得やすくなり、イベント申込み等にスムーズに進めるようになった。178 回発信(月平均 15 回) ○62 回発信(月平均 16 回)	
		市民参加型イベント実施	久留倍官衙遺跡まつり	継続	11/11(土)実施予定。雨天の場合 12(日)を予備日とする。 スタンプラリー、展示・公園解説会、地元で活躍している演者によるコンサートの実施により、参加者 300 名以上が来園し、アンケートによる満足度 80%以上とする。	●11/13(日)実施。雨天でのコンサート開催のため、参加者は目標を下回る。 ウォーキング 60 名、満足度 92% 展示・公園解説会 32 名、満足度 100% コンサート 60 名、満足度 87%	
		他施設連携	あさけプラザ ウォーキング	継続	アンケートによる久留倍官衙遺跡や周辺史跡の理解度 80%以上とする。	●ウォーキング参加者 22 名、理解度 80%。本展示を秋季展と関連させて紹介したことから、歴史館見学後、あさけプラザへ足を運んだ観覧者もいた。 ○ウォーキング参加者 16 名、理解度 85%。	
		来館者数		継続	年間 6,000 人 令和５年度も魅力ある展示を企画し、また歴史体験の再開や、季節行事の実施などによって、歴史館へ足を運んでもらう仕掛けを継続して実施していく。 来館者アンケートを実施し、ニーズを調査する。積極的な広報活動と並行して、来館者を増やす方策を模索していく。	●歴史館来館者数 4,875 人 ○歴史館来館者数 1,052 人	
	魅力発信	企画展開催	夏・秋企画展 ミニ展示	継続	ミニ展示では、学校連携展示やボランティア企画による展示を実施するなど年 2 回以上開催する。	●大矢知興譲小学校や八郷小学校との連携展示を開催できた。 ●講演会満足度 90%。専門的な内容でも分かりやすく伝えることを継続していく。	
		講演会実施	講演会開催	継続	アンケートによる講演会満足度 80%以上とする。		
		体験講座イベント	季節ごとのイベント実施	継続	アンケートによるイベント満足度 80%以上とする。 要望に応じて、イベントへの参加人数を増やしていく。 季節イベントとして、申込不要の気軽に参加できるものを継続的に開催していく。	●勾玉づくり 申込者 58 人定員 12 人満足度 100% 藍染め体験 申込者 72 人定員 15 人満足度 100% 木簡年賀状づくり 申込者 18 人定員 20 人満足度 100% 満足度が得られている。	

	事業方針	方法	事業	段階 新規・継続・完了	令和５年度の目標	●令和４年度の成果 ○令和５年度７月２０日現在の状況	評価
						○これまで勾玉づくり、拓本体験、七夕イベント等実施している。 初開催となった七夕イベントでは、季節行事と木簡体験を組み合わせることで、来館者には非日常の体験を提供することができた。	
		学校教育への活用	出前講座の実施 歴史館・公園利用	継続	アンケートによる満足度 80%以上とする。	●27回、満足度 100% ○8回	
			関係機関との連携	継続	教育委員会と連携し、久留倍官衙遺跡の活用を進めるための情報発信や情報共有を進める。	●四日市市学習ポータルサイト「こにゅうどうくん学びの部屋」の中に久留倍官衙遺跡ホームページを位置付けている。 ○社会見学や出前講座、イベントなどの反応から久留倍官衙遺跡公園の認知度が向上している。	
			遺跡説明動画(YouTube)の作成	継続	火おこし体験講座の様子などこれまで紹介していない動画制作に取り組む。	●現在 14 本公開。 ○中学校で空撮映像が紹介されるなど、活用が進んでいる。本委員会や教職員、子どもたちの意見を採り入れながら、動画制作に取り組んでいく。	
③整備	保護 安全確保	雨水安全対策	スロープ側溝工事 地下式調整池汚泥調査	新規	来園者が安心して公園で過ごすことができるよう環境を整備する。	○スロープ側溝工事終了 地下式調整池汚泥調査終了	
		防犯・安全対策	公園内に掲示する 注意看板の設置	継続	八脚門など貴重な遺構や建物を守るための看板の設置。	●○掲示板に「公園利用上の諸注意」を掲示したり、犬の散歩マナー等への啓発を行ったりしている。	
④運営・体制の整備	ボランティアとの連携	ボランティア活動	展示解説、イベント支援、史跡地植栽	継続	ボランティア企画展示を実施する。見学やイベントで活動している様子や公園活用の様子を、写真や説明で分かりやすく伝える。	●展示解説、ミニ展示、イベント支援、史跡地植栽など日常的に取り組んでいる。	
		ボランティア育成	研修会の開催	継続	年３回以上の実施を計画している。 ６月５日(月)、１０月１６日(月) ２月２４日(土)	●３回実施 ５月２４日(火)、１０月１７日(月) ３月６日(月) ○６月５日(月)実施	
	保護と安全確保 (維持管理)	地域団体との連携	公園除草清掃、屋外トイレ清掃、公園鍵管理	継続	来園者が引き続き安全に来園できるよう継続した清掃や鍵管理を行う。	●日常的な公園除草、屋外トイレ清掃、鍵の開錠施錠等を地域の団体へ委託して行っている。 ○公園除草 12 回実施 屋外トイレ清掃 2 日おきに実施 鍵の開錠施錠毎日実施	
		施設点検	久留倍官衙遺跡公園施設点検チェックシート（以下チェックシートとする）」に基づく月１回の施設点検	継続	来園者が引き続き安全に来園できるよう、チェックシートを利用し、月１回継続した点検を行う。	●○チェックシートを利用し、月１回の継続した点検を行っている。また必要に応じて施設の補修を行い、国土交通省と連携している。	
		施設補修	八脚門、正殿補修	継続	チェックシートで明らかとなった補修箇所の補修を行う。また、必要な予算措置を行う。		